

# 家庭学習の手引き 高学年用

「家庭学習を始める前に……。」

- 1 テレビやゲームのスイッチを消しましょう。
- 2 かばんの中を全部出して、学校からの手紙や連絡帳を家の人に渡しましょう。
- 3 机の上を、整理整頓しましょう。
- 4 えんぴつはとがっていますか。下じきの準備はできましたか。

さあ、家庭学習を始めよう。毎日60～90分間は必ずがんばりましょう。

## 家庭学習をするときは……

読み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書(国・社・算・理)や本、新聞などを音読しましょう。</li> <li>○自分の思いや考えが伝わるように音読や朗読をしましょう。</li> </ul>
書き	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ドリル、教科書の手本をよく見て、漢字をノートに練習しましょう。</li> <li>○字形、筆順、読みがな、おくりがなに注意して、正確に書きましょう。</li> <li>○漢字の成り立ちや意味を考えながら書きましょう。</li> <li>○覚えた漢字は何度も書かず、苦手な漢字や言葉を覚えましょう。</li> <li>○日記や感想文を書くときは、習った漢字は全て使い、表現も工夫しましょう。</li> </ul>
計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書やドリル、プリントなどの問題などに挑戦しましょう。</li> <li>○わからない問題は教科書やノートを見て調べましょう。</li> <li>○繰り返し練習して、速く、正確に計算ができるようになりましょう。</li> <li>○答え合わせができるものは自分で丸付けをし、すぐにやり直しをしましょう。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歴史(人物調べ)、辞書(意味調べ)、詩作、視写、問題作り(算数)……</li> </ul> <p>自学ノートにまとめるのもいい方法です。</p>



明日の時間割を確かめてから  
終わらしましょう。

『自学の手引き』も有効に活用  
しましょう。



# 自学の手引き 高学年用

◎自学(家庭学習)を始める前に……

- 1 テレビやゲームのスイッチを消しましょう。
- 2 かばんの中を全部出して、学校からの手紙や連絡帳を家の人に渡しましょう。
- 3 机の上を、整理整頓しましょう。
- 4 えんぴつはとがっていますか。下じきの準備はできましたか。



◎自学の進め方

- 1 ノートに今日の日付と通し番号を書く。
- 2 コースを決める。(自分の学力にあったものを！)
- 3 メニューにもとづき、何をするか決める。(同じ学習ばかりにならないように！)
- 4 約束(1日1ページ以上、1マス1文字、色、びっしり、定規、下敷きなど)



さあ、自学を始めましょう。自学をするときは、1ページ以上はがんばりましょう。

【Aコース】

No	メニュー	解説・例
1	漢字ドリル	漢字の復習をしよう。
2	漢字ドリルを使った文	ドリルの漢字を使って文作りをしましょう。
3	意味調べ	辞書に慣れよう。(教科書から難語を探そう。)
4	計算ドリル	計算でまちがった問題を解き直そう。
5	文章題作り	計算問題を文章題にしよう。(式と答えも書こう。)
6	社会科まとめ	教科書を見開き1ページをまとめよう。
7	テストのやり直し	単元テストの解き直しをしよう。
8	プリントのやり直し	授業でしたプリントを解き直そう。

【Bコース】

No	メニュー	解説・例
1	日記	何があったかよりも、こう思ったを中心に書いてみよう。
2	本の感想や紹介	読んだ本の感想を書いたり、紹介したりしよう。
3	詩・短歌・俳句・川柳作り	情景豊かに詩作に挑戦しよう。
4	ニュースや新聞を読んで	気になるできごとや事件を調べ、感想を書いてみよう。
5	授業の復習・感想	授業をふり返り、復習したり感想を書いたりしよう。
6	授業の予習	教科書を読んで、簡単にまとめてみよう。

上記のメニュー以外でも挑戦してみよう。大切なのは何よりも『続けること』です。